



イラストは
たてに描いてね

このコーナーでは、みなさんからの便りをお待ちしています。
どんなことでもかまいません。どしどしお送りください。広報クイズの答えもお忘れなく。
《あて先》〒861-3296 御船町役場「おたより」係 ※住所を書かなくても届きます。
《Eメールアドレス》 kanri@town.mifune.lg.jp
※匿名希望の場合は、氏名の横にその旨を明記してください。ペンネームでもかまいません。



PN. レモンさん



PN. マルさん



槌田 れいさん



5歳ごろの写真(右側)。姉の運動会で写真屋さんをお願いして、旧七浦中学校の木製校舎を背景に写してもらった思い出の一枚です。

まちへのラブレター

みなさんからの便りをご紹介します。

最 近、御船の図書館に行くようになりまし
た。今まで御船に住んでいるのにあまり利用
してなかったのですが、この前テスト勉強のた
めに行ってみたら集中できるし、おもしろそう
な本がいっぱいあったのではまってしまいま
した。これからも暇なときには家でいろいろ
読んで図書館に行くつもりです。
(辺田見16歳・Uさん)

図書館に来ていただいてありがとうございます。
あまり大きい図書館ではありませんが、本の
ジャンルは来館者の要望やリクエストにに応え
られるように工夫していますので、興味深い本も
入っていると思います。古典から目まぐるしく
変わる現代誌まで、いろいろと読んでみてくだ
さい。これからも図書館のご利用をお待ちして
います。
(図書館担当)

じ いちゃんに図書カードが当たりました。
ほくも図書カードがほしいのでクイズを
出します。当たったらかけ算の九九のもんだ
いを買ってペンきょうしつします。
(蒲川・Rくん)

Rくん、おはがきありがとうございます。今、
学校で(かけ算の)九九をペンきょうしつして
いるのかな? これからもこうほくクイズにチャレン
ジして、どしどしはがきおくれてくださいね。
そして、ペンきょうしつもがんばってくださいね。
(広報担当)



先生の青春昔話

町内に勤務する先生に、子どものころの思い出を話してもらおうコーナーです。



上野保育園 梅田恭子 園長
(御船町上野出身・60歳)

心豊かに育った幼少期

私の小さいころは、現在のように保育園や幼
稚園もなく、小学校へ入学するまでの間は家
庭で過ごしていました。

母は、よくお弁当を持って近くの野原に連れ
て行ってくれました。野原に咲いている花を「花
かご」にいっぱい摘んで、家に持って帰ることが
大好きでした。

夜になると、寝床の中で父に読んでもらう「日
本昔話」がとても楽しみでした。分厚い本の中
から、「今日はどの話にする?」と、姉弟と相
談して決めることも、また楽しいものでした。

当時は物が少ない時代でした。私たちが着る
洋服は、すべて母の手作りでした。自分の洋服
が出来上がるのを楽しみに待っていた記憶があ
ります。物はなくとも、心豊かに育った幼少
期。今でも私の心の宝物になっています。

そんな時代があったからこそ、今の私を支え
る原動力となって、毎日楽しく暮らしている
のだと思います。

文芸

句の一枚



12月13日、間伐やミニ門松づくり体験が田代地区下山で開催。御船学童保育どんぐりクラブの児童や保護者など約40人が参加。御船小4年の柿本彩花さん(左)と森田愛加さん(右)は、「ミニ門松を家の玄関に飾って正月を迎えたい」と笑顔で話していました。

短歌

一陣の風に小花をゆりこぼす木犀 今は黄の花時雨
庭先の柿の熟れ色きわまりてあわき夕日も秋去る兆し
耕さぬ棚田の葛の原となり手法はつかず立ちつくすのみ
猪の被害よそごとと聞きいしが今朝は我が畑荒らされてあり
街角のドッグサロンに三匹の仔犬戯れいる冬の日向に
また一人過疎地に老婆身罷りぬ僧の読経は枯野に消ゆく
気まぐれな時雨過ぎしか夜の道に映る車灯の濡るる
平野 文子
藤本 京子
正宗タツ子
山本志満子
市川 結子
甲斐レイ子
金森 英子

俳句

里山の重り合うて眠りけり 裏山に風鳴る音の寒さかな
冬ざれて山路は猪の跡ばかり 冬晴の大河蘇谷に憩ひけり
山影に羽音の荒く鴨騒ぐ 二人して昔話しや鴨浮寝
一風に木の葉まみれの鴨の陣
御船春菊句会 大坪路子選

肥後狂句

つつましく 三三九度の手が震え 大川 吾作
ぐずりぐずり もう乾杯の待ち切れん 増永 笑和
誇らしげ たまたま鯛の掛かったつ 坂本 周礼
忘年会 身ぶり手ぶりのおもしろさ 坂田 とも
負け惜しみ 後攻めならば勝つとらす 平野 千鶴
気になる 急にきれいになった媽 吉田 楽園
詫び惜れて ほんに言葉のごろの良さ 鳥井 蘭
惚れちゃった 他には見えんごつなつた 江藤 お竜
無礼千万 俺に君付けする柄か 河地 ゆき
謎めいて じわっと注意しなはつた 作田 お光

一般投稿

携帯電話とかけて方言と解く そのころはどちらも(県外・圏外)では通じません
ハトポツポ どこへ飛ぶのか マニフェスト 内村 孝子
仁田峠 紅葉鑑賞が樹氷になる 松山 和美